

## 11月定例教育委員会会議録

1、開会年月日 平成29年11月17日（金）

2、閉会年月日 平成29年11月17日（金）

3、出席委員氏名

名倉 幸子 前川 喜太郎 田中 久善

西畑 敦司

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 長 仲 谷 俊 充

事 務 局 参 与 西 本 宣 康

事 務 局 次 長 岡 本 匡 史

事 務 局 次 長 吉 岡 昌 則

教 育 総 務 課 長 西 岡 昭 人

生 涯 学 習 課 長 嶋 崎 博 康

文 化 財 課 長 松 本 洋 明

教 育 総 合 セ ン タ ー 所 長 西 田 智 也

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 土 田 裕 彦

5、会議に付した議案の件名

日程第1 教育長報告

日程第2 議題 第16号 天理市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価（案）について

第17号 平成29年度一般会計歳入・歳

出補正予算見積もりについて（案）

日程第3 報告 なし

6、会議の経過議題

開会 午後 1時30分

閉会 午後 1時47分

## 1 教育長

皆さん、こんにちは。ただいまから11月定例教育委員会を開催させていただきます。

午前中、学校訪問をどうもありがとうございました。引き続きよろしくをお願いします。

本日の署名委員は、前川委員と田中委員をお願いいたします。よろしくをお願いします。

それではまず最初に、私から報告になりますが、10月は中学校の文化祭で西中、北中、南中の日にちは違いますが、文化祭に行かせていただきました。南中の方は学校であり、展示などがありました。各校とも、最初に吹奏楽の演奏をして、西中・北中は合唱のコンクールとかされておられました。

先生方も、文化祭ということもありまして、先生個人の発表というか、パフォーマンスもされておられました。

あと運動会ということで、幼稚園は7日に前日の雨の残りがあり、ちょっとコンディションもよくないところもありましたけれども、時間帯をずらしたりしていろいろな工夫をして、されておられました。

幼稚園も年長さんの出番ということで、誘導したり、いろいろな活躍の場を与えられて、いい成長ができたと思えました。

それと後は、前裁幼稚園の運動会は順延、順延だったのですけれども、最後の順延の日も天候がおもわしくなく、前裁小学校の体育館で初めての試みとおっしゃっていましたが、体育館でされておられました。

その日は、福住中学校の学習発表会がありまして、一年間の総学習

の発表と、後は教科の発表もされておられました。

24日は、教育委員の研修会に紀の川市のほうでありまして、出席  
どうもありがとうございました。

25日は、県都市教育長協議会にも出させていただきました。

26日は、近畿都市教育長協議会で他市町村の取り組みということで、  
大和郡山市さんが当番に当たり、発表もされていまして。

31日は、社会を明るくする運動作文コンテストの表彰式に参加し  
て、この中で丹波市小学校の教育長賞を受賞した児童が、「社会を明  
るくするには3つある」ということで、一番最初に言っていたのは、  
「学校を明るくすること」。学校を明るく、楽しくする。学校をよく  
すると作文に書かれたのが物すごく印象に残りました。学校をよくす  
ることで、社会をよくするという事は、諸要綱の答申に掲げている  
内容をそのまま書かれているような感じで、お役人の考えることも子  
どもの考えることも同じというのではないですが、子どもが教育行政  
に書くようなことを考えているということ、物すごく感心というか、  
感動というか、教えられました。

10月の私の活動の報告は以上です。何かご質問ございますか。

次に行かせてもらってよろしいですか。どうもありがとうございました。  
した。

次に、日程第2の議題のほうに入らせていただきます。

まず議題第16号 天理市教育委員会の権限に属する事務の管理及  
び執行の状況に関する点検・評価（案）については、9月25日の教  
育委員会協議会で審議いただいておりますので、教育委員さんから  
のご指摘を踏まえて、加筆・修正したところの説明を今からさせてもら

います。各課のほうにお願いしたいと思います。

## 1 吉岡事務局次長

まず学校教育課のほうから4ページ、5ページ、それから6ページにわたりまして、加筆した分だけ説明させていただきます。

まず教職員研修事業ということで、前回のところは5ページの集約のところ、アンダーラインが引かれております。天理市国語科授業研究会で夏季研修講座というのを入れておりませんでした。28年度から教育委員会で立ち上げた研修会ですので、これを入れさせてもらいました。市内の8つの小学校より12名の先生が参加し、学年部に分かれて授業検討会、指導案・ワークシートづくりに取り組み、それぞれの活動を授業公開し成果と課題を検証しました。

部会が全18回開催しまして、そこにいる先生方は全8回、公開授業を実施してくれました。その一部は、校内の校内研とも兼ね合わせていただきまして、学校の中でも広めていただくことができました。

それと並行させて、夏休みの研究講座といたしまして、教育委員会が主催する講座を3回、開かせていただきました。これもアクティブ・ラーニングを実践する国語科授業づくりという視点に立って3回し、述べ47名の市内の先生方の参加をいただきました。

今年度も引き続き、この取り組みを継続して行っているところでございます。

次、6ページのほうへ行かせていただきます。

学習支援事業ということで、キャリア体験事業のところを、職場体験のところ、日数、期間を入れておりませんでしたので、詳しく追記させていただきます。

福住中学校が7月5日に1日間、西中学校が10月26日から28日までの3日間、南中学校が11月8日から10日までの3日間、北中学校が11月15日から18日までの4日間ということで、各学校の状況によりまして、若干日数は異なりますけれども、各学校で工夫した職場体験を開催して実施していただいているところでございます。

以上でございます。

## 1 教育長

続いて、生涯学習課。

### 1 生涯学習課長

7ページをごらんください。子ども会育成活性化事業というところで、2番の活動結果の参加人数を変更しております。前回の人数ですけれども、育成者の人数も含めておりましたので、ジュニアリーダー、初級・中級・上級と人数を修正させていただいております。

続きまして真ん中、子ども大会のところですが、下線を引いている部分、ジュニアリーダー・シニアリーダーの認定書授与式及び映画の上映会という、この文言を追加させていただいております。

そして4番ですが、今後の活動と方針のところ、ジュニアリーダーの初級から中級にかけての人数がかなり減っているというところで、そこをもうちょっと強化したいというところで、下線部分、特に中級養成講習会への参加者が少ないことから、初級養成講習会を受けた者への積極的なアプローチを行っていくという文言を追加させていただいております。

続きまして8ページ、ふるさと体験事業の4番でございます。今後の活動と方針の中に、北中学校以外は伝統料理教室は行っていないと

いうご指摘をいただきましたので、下線部分、また伝統料理教室については、北中学校以外にも学校からの要望により、実施していくということで、ふるさと運動実行委員会のほうから、そういうふうに回答いただきましたので、以下、追加いたしました。

#### 1 教育長

わかりました。

では次、教育総合センターお願いします。

#### 1 教育総合センター所長

まず9ページの2. 活動結果の(2) 適応指導教室の運営で、いちようの木教室の不登校児童生徒の対象人数の変更で21名に変更しております。

それから(3) ゆうフレンド派遣事業の実施の総活動回数の175回、人数と回数に間違いがありましたので、変更いたしました。

続いて次のページ10ページの大きな4番、今後の活動と方針というところで、少し文章の変更で、特に今、教育総合センターの相談事業を充実させるためにも、相談件数に対応できるよう臨床心理士の増員を図りたい。また、ニーズが高い特別支援教育相談・特別支援教育巡回相談においても、というふうにその文言を少し訂正させていただいております。

以上です。

#### 1 教育長

ありがとうございました。ただいま説明がございましたが、何かご質問ございますか。

前川委員。

1 前川委員

一度、協議会でも見させていただいた上での修正をしてくださったと思います。それで後、内容のことではないのですが、この取り扱いについて、今後どういう段取りを踏んで公表になっていくのか、確認だけお願いしておきたいと思います。

1 教育総務課長

本日、この議題のご承認をいただきましたらこの後、印刷・製本のほうを教育総務課で行いまして、議会へ12月に提出させていただきます。これを市のホームページにも公開させていただくこととなります。

1 前川委員

最終的にホームページで公開されるのは、大体いつごろですか。

1 教育総務課長

12月ぐらいにまず議会へ報告させていただきまして、そのあと市のほうのホームページにアップしますので、年内には見ていただけるかと思います。

1 前川委員

ありがとうございます。

1 教育長

ほかにごありますか。よろしいですか。

ということでもう一度、再度確認させていただきますが、議題の第16号 天理市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価（案）を了承させていただきます。

先ほど、西岡課長からありましたように、点検・評価報告書は製



本・印刷を行いまして、12月の議会に提出して、市のホームページに公表していきますので、これからもよろしくお願ひします。

続きまして、議題の第17号になりますが、平成29年度一般会計歳入・歳出補正予算見積りについて、学校教育課のほうから説明をよろしくお願ひします。

## 1 吉岡事務局次長

それでは議題第17号 平成29年度一般会計歳入・歳出補正予算見積りについて、提案させていただきます。

今回歳出のところでございます。資料11ページをご覧ください。事業名が、要保護・準要保護児童援助費補助金ということで、特に今回は準要保護の児童の援助補助金ということで、現在、入学後に申請を受け付けして、認定後に補助している準要保護児童生徒の保護者への新入学用品の入学前に支給するということになっております。

これは国の、児童生徒が援助を必要とする時期に、速やかに支給することができるよう、十分に配慮することという文部科学省初等中等教育局長からの通達を受けたものでございます。

要保護に対しては現在、入学準備金として入学前の2月から3月にかけて支給されておるらしいですけれども、教育委員会においても準要保護者に対して、同じような時期に支給をできたらということで、予算を修正させていただきました。

一応、新入学用品費ということですので、小学校一年生に当たる部分と中学校一年生に当たる部分、合計292万4,000円ということで、その内訳は小学校が一人2万470円を約60人分の予想をして書いております。122万8,200円。

中学校入学は一人2万3,550円を72人分、169万5,600円ということで、3月に前倒し支給するものでございます。

慎重審議の上、ご承認いただきますようお願い申し上げます。

1 教育長

ただいま、説明がありましたがご質問ございますか。

西畑委員。

1 西畑委員

小学校入学60人、中学校入学72人という見積もりの根拠ですが、ご説明いただきたいです。

1 吉岡事務局次長

小学校入学というのは、幼稚園から小学校に上がっていく過去3年間の大体、私学の天理小学校等に行った子どもの割合を引いて、大体実質、地域の小学校に入学する比率を掛けさせてもらって、約60人というふうに出しております。

中学校のほうは、現在、支給している部分がございますけれども、これも私立の中学校に行く部分がありますので、その市内の公立中学校に行く人数の割合を掛けさせてもらって、72名というふうに一応、概算させていただいているところでございます。ただ、入学してから、新たにまた申請がある場合もありますので、それはまた別途、来年度の予算のほうで予算立てしているところでございます。

1 西畑委員

ありがとうございました。

1 教育長

ほかの委員で、何かご質問ございますか。よろしいですか。

ないようですので、議題第17号 平成29年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もりについて（案）は了承することにいたします。

本日、この後の報告はございません。

これをもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

閉会 午後 1時47分